

# 大学図書館問題研究会 京都

京都市左京区吉田本町

京都大学教育学部図書室

(竹村心氣付)

TEL 075-751-2111 (内3013)

## 「理工学系図書館員の教育」を読んで 教育図書室を考える

池 村 奈津子

### はじめに——教室図書室に勤めて

過去のわずかな経験をもとに、長いブランクの後初めて教室図書室に勤務することになった。司書としての教育を受けたとは言うものの、時代の流れの中で図書館業務もまた変わってきていたため、どれだけ仕事がこなせるか不安を持ちながらの勤務だった。一年半経った今、色々と疑問に思うことや迷いが出て、それをどのように解決していくか悩みながら司書としての職についている。教室図書室では司書の資格がどこまで必要なのか、英語力がどれだけ要求されるのか、専門分野の内容にどれだけ関わっていかねばならないのか、コンピューターに対してどう関わっていかねばならないのか、これから一人職場である教室図書室の司書としてどのようにしていかねばならないのか等と思ひは尽きない。

そんな時に、*Education for Sci-Tech Librarianship: Retrospect and Prospect by Linda C. Smith(Science & Technology Libraries Vol. 8 No. 1, 1988)* を紹介された。簡単に論文を追いながら職場の問題と照らして考えていきたい。

「理工学系図書館員の教育——過去と未来」から

この論文ではアメリカの理工学系図書館員に対する公的な教育プログラムの歴史と、未来への提言をあげている。

ところで、アメリカにおける理工学系の図書館員のための教育とはどんなものだったのだろうか。1890年頃からの60年間はアメリカにおける図書館学校ではその発展の重要性にもかかわらず、科学というものにほとんど注意を払っていなかった。1900年初めの頃には、大学の部局図書館、公共図書館の理工学部門、政府機関の図書館、工業図書館、植物園・観測所などの研究所にある図書館、博物館等色々なタイプの理工学系の図書館があり、また、1924年には *The Spacial Libraries Association* の中に理工学部門が出来た。このような発展にもかかわらず、公的な図書館教育のプログラムは事実上公共図書館や人文系の図書館に働く学生を対象としていたようだ。1887年に開校したコロンビア大学の図書館学校でも1936年までは科学に対する特別なコースはなかった。図書館学校は、先ずは図書館員としての公的教育が必要であるという考えでいた。

しかし、時には1944年の *Orton* のような提言もある。「理工学系の図書館員の養成に必要なのは、科学者や技術者に対して無関心

でいることをやめ、先ず彼らに受け入れられるようなプログラムを、次に自分が受け入れられるプログラムをつくりだす事である」といっているが、しかしこのような考えは希であった。1959年に Bonn は、「図書館学校は最初に図書館員として訓練すべきであり、次に図書館業務全体の中で専門化された係のために訓練すべきだ。」と述べている。また、1986年に Williams と Zachert は「専門図書館員のためのカリキュラムは本質的に1929年代のものと同じである。コースの中心は、全ての図書館に関連する事を扱うことにあり、それに加えて総合的情報工学におけるわずかな専門性の要素をプラスする。」といっている。さらに、1961年に出されたある報告によると1年間の大学院のカリキュラムで情報のMSを取ることが出来るようにし、そしてそのコースには、情報資料のコース、科学情報センターの管理、科学情報の収集、科学情報の表現と主題分析、システム、情報機器の理論と実際等を置くとされている。この報告はまた、二つの異なるタイプの可能性を定義している。一つは科学文献の学習で、もう一つはシステム開発に対しての学習である。また、Smith 女史は、「いくらかの異論は有るが、一般的に理工学系の図書館に職を持つとする学生は、少なくとも科学か工学の一つの学位を持つべきである。他の能力はしばしば言わわれているように、一般教養と数ヶ国語に通じてること、科学の歴史的な知識を持つことが望ましい」といっている。また、Voigt は、「個人的なものとして、高度なイニシャティブ、想像力、興味を持つこと」、Hunt は、「高度な知識、知的好奇心、勝れた記憶力をもつこと」が望ましいと言っている。

アメリカでの1959-1980年に行なわれた図書館学校のカリキュラムの実態調査によると、分野における書誌のコースや理工学系の文献資料の学習等もあげられている。しかし、これらのプログラムも基本的には図書館員としての教育の基に成り立っているようである。

教育プログラムの問題と同時に、図書館そ

のものの問題もある。40年以上前に Hunt が言っているが、「低賃金故に能力有る科学系の図書館員を募ることが難しい。理工学系の学生が図書館文野にもっと親しみを持つようになる必要がある」と。事実、理工系の図書館に職を考えるのは理工系の学生のうちほんの一部の学生だったようである。Rossiter は、「1930年代の職業案内の多くには理系の女子学生（特に化学）に図書館員かアブストラクターになるようしきりに勧めていた」といっている。統計では科学の学位を持っているものは大学院を登録する学生の10%に満たないようだ。現代においても科学の学位を持って図書館員になる学生は非常に少ないのであるし、この頃と変わりがないのではないかだろうか。

京大に戻って考えると、教室図書室といえば専門的な資料を扱うところであり、研究者の手足となるのが図書館員のはずである。そして、現実に現在の中央図書館では出来ないサービスが要求されるところである。いま、図書館員としてはある程度専門的な知識を持っていることが望ましいと実感している。せめて、理工系の図書館員に対する研修が行なわれば少しは頑張れるのではないかだろうか。

### まとめ

以上、ざっと論文を追ってきたが、さて今、私達は何をしなければならないのだろうか。教室図書室で実感していることだが、情報システムと主題研修を抜いては考えられない。現在、さまざまな図書館研修のお知らせが回ってくるが、ほとんどがシステムに関してである。理工学系の主題別研修はほとんど無く、ましてや宇宙物理に関しては皆無である。時代の流れ、あふれる情報、出版物に応じてシステム化の波が押し寄せてくるが、受け止めるだけの体制が整っていない現在、何から手をつけていけばよいのだろうか。避けることが出来ない流れに対して、パート職員一人の職場としてはどう対応してゆけばよいのだろうか。身分的な不安定さ、仕事に対する評価

の問題、次々と交代していかざるをえない職員体制の中で、少しでも働きやすく魅力ある職場とする必要がある。勿論パート職員の条件改善ということも大きな問題である。

参考資料を充実させることも、目録を完備させることもそれを行なう図書館員抜きではありえないことである。また、相談する相手もなく机にむかって悩んでいる図書館員に必要なことは、同じ分野の図書館員同士が集ま

り情報を交換しあったり、研究会を持つことではないだろうか。今、宇宙物理では国立天文台、東大、東北大などの図書室との情報交換が出来ればと考えている。

京都大学が外に開かれた図書館として、恥ずかしくないものとするためにも、もっと職員研修の機会を持つべきだと思える。

(京都大学理学部宇宙物理学教室図書室)

## 京都の大学図書館訪問記 2

### 京都女子大学図書館

#### はじめに

前号において、若井氏が年報『京都の大学図書館』発行の一環として京都市立芸術大学図書館について報告されていましたが、今回は4月22日に京都女子大学図書館を若井氏と訪問しましたので、図書館の概要ならびに特色について紹介します。

#### 大学の概要

大学は市バスで東山七条下車徒歩5分、もしくは京阪電車七条下車徒歩15分ほどのところにあります。大学は文学部（国文学科、英文学科、東洋史学科、教育学科）と家政学部（食物学科、被服学科、児童学科）から成っています。また短期大学部は文化科（国語、英語）と家政科（被服、食物）から成っています。龍谷大学と同じく浄土真宗の精神を基盤とし、親鸞精神に基づいて教育をおこなっています。昨年5月1日現在の奉仕人数は学生6,635人、教職員294人となっており、京都の私立大学では比較的大きい部類に属していると思います。

#### 図書館の概要と特色

大学図書館は短期大学部と共に、門衛所から50メートル程下ったところに位置しており、隣には事務棟や教室棟があります。

E校舎と称されている図書館はこの建物の2/3を占有しており、地上5階、地下1階から成っています。また、今回見学しませんでしたが、E校舎から道路を隔てて200メートルほど離れたところにL校舎があり、この建物の4階部分に分室があります。分室は文学部（教育学科を除く）、文化関係の図書資料を中心に約48,000冊排架されています。このように図書館は本館と分室の2つから成り立っていますが、今回は本館について報告します。

図書館は昭和41年に建築されて現在に至っています。建物は5階4階部分が閲覧室、3階2階部分（M3階、M2階、2階）が開架書庫、1階部分が事務室、閉架書庫、貴重書書庫などがあり、雑誌室は地階にあります。既に、20年以上の年月が経過していますので、現在の図書館設計からすれば、その当時のすばらしい図書館設計も図書館管理運営の違いもあって、構造上異質に感じられるが、利用者のニーズに合わせた形に変えて弱点を克服しています。たとえば、開架書庫部分は当初閉架書庫として利用されていたのを全ての利用者が入庫できるように変えられています。利用者は5階までエレベーターで赴き、ブックディテクションを通り抜けて図書を利用したり、サービスを受けたりします。このため、

3階2階の開架書庫利用に際しても、5階から降りていくことになっています。

図書の受け入れから登録、整理、整理統計および利用統計に関しては5台のパソコンを駆使しておこなわれており、ソフトはD B A S E IIIが使われており、目録カードもP R I NT OUTされたものがカードボックスに編入されています。

1階には貴重書室および閉架書庫があります。貴重書室は元研究室を改装して利用されています。扉を開けると貴重書室特有の臭いが鼻を突きますが、この部屋にマニュスクリプトをはじめとする資料が排架されており、閲覧室も設けられています。一方、閉架書庫には元本学教授の旧蔵書が排架されており、源氏物語を中心に収集された吉沢文庫や英文学関係を主体とする安藤文庫を直接手に触れて見せて頂きました。

職員構成は館長、専任職員12人、嘱託3人、パート7名となっており、受け入れ冊数、蔵書数、利用者数、分室もあることを考慮しますと非常に少ない人数で運営されていると言えます。人員削減は図書館にも及んでおり、その面を機械化で補っているようです。また、人事異動も昨年は3回も実施されて、その都度図書館も影響を受け、十分に館員を育てていくことは不可能に近いとの説明がありました。

他大学の図書館が直面している書庫の狭隘問題はこの図書館においても例外なく生じています。本館の図書のみの年間受け入れ冊数が約1万冊であり、建物が次第に手狭になり、対応出来なくなってきたいるとのことです。図書館側もただ手をこまねいているのではなく、取るべき対策は取られており、たとえばスペースができるだけ効率的に生かすために、昭和60年度に分類をN D C 第7版から第8版に切り替え、蔵書を版ごとにグルーピング化して、書庫スペースができるだけ効率的に使

用しています。それ故に、同一分類であっても、N D C 第7版と第8版をラベルの色によって区分しています。

このように、他大学の図書館が運営に際して直面している多くの課題は例外なくこの図書館にも襲っていますが、そのための対策は利用者のニーズのなかで、図書館でできることは図書館でやるという方針が毅然と貫かれており、全員が一致協力しているとの感じを受けました。

#### おわりに

当日は土曜日にもかかわらず、奥村課長さんをはじめ多くの館員の方に残って頂き、各種統計資料を準備して頂くと共に懇切丁寧な説明を受けました。館員の中に、立命館大学、龍谷大学の卒業生がおられたこと也有って、非常に身近な図書館に感じられ、はじめて訪問したにもかかわらず、過去に何度も訪問してお互い熟知しているような気持ちを抱きました。予定の2時間をオーバーしたにもかかわらず、私たちの身になって対応して頂きましたことを、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

最近は相互協力という言葉が図書館現場のいたるところで叫ばれていますが、この言葉を実質的な意味合いを持たせるためには単に自分の所の職場に留まっていては解決されないのではないかと思います。「相互協力」という言葉を文献複写とか相互貸借など、1つの課題で議論することから総合的・全面的に検討しなければならない時期を迎えた現在、職場の交流など人的な面での交流をしていかなければならないと思います。これこそ、リソース・シェアリングであり図書館は1つであるという思想であると思います。

（年報『京都の大学図書館』

編集委員会 村上記）

# 米国議会資料の検索—CIS/Indexについて—

## はじめに

米国の議会資料は年々増加し、しかも多種多様な形式で刊行されている。こうした資料群の中から必要な資料を検索するには、書誌索引の利用が不可欠である。こうした二次資料を利用するには議会資料に関する予備知識が必要であり、かなり専門的な技術が要求される。まず議会資料の調査がなぜ必要か、研究の目的として次の2点が上げられる。

### (1) 審議中の法案が現在どうなっているか。

法律の立法過程の各段階を調査するため。

### (2) 或る特定の法律の意味・立法者の意志を調査するためである。

私は、ここで、1) 米国議会資料の概要、2) CIS/Indexについて、3) National Organ Transplant Act(全米臓器移植法)の立法資料の検索法について解説する。

#### 1. 米国議会資料の概要

法律の立法過程で様々な種類の資料が放出される。それらを類別し概説する。

##### 1.1. Presidential messages(大統領教書)

この資料は立法資料でないが、法案作成者の目的や意志が説明されている。又、大統領が、ある法律に署名したり、拒否権を発動した場合にも出される。

##### 1.2. Hearings(聴聞会資料)

法案が提出されると所管の委員会へ付託される。委員会は、問題の法案に関して広く意見や情報を集めるために聴聞会を開く。委員会は、法案が提出されない場合でも、新しい立法の必要性、修正の必要性、行政機関の活動に関する情報を得るために開くこともある。聴聞会の目的は、専門家や学識経験者、各省長官及び議員、一般人等から意見を聞き、新しい立法が必要かどうかを決定したり、立法の準備及び制度に関する情報を議会に提供することにある。聴聞会資料は、こうした証言

者の口頭で述べられた供述書、委員会での質疑・討論の写しだけである。この他、利害関係を有する個人・又は団体から提出された意見陳述書や手紙・統計類・論文・新聞記事等の書類も含まれる。

#### 1.3. Committee prints

通常、委員会には所轄分野に発生する問題について情報を得るために、専門の調査機関や専門員を常置している。特に、議会図書館のCongressional Research Serviceは、議員の調査研究機関として、政策作りや立法化準備のための資料を提供する。こうした資料はCommittee printsとして刊行されるが、院内資料として公表されず、入手困難であるが、立法過程を研究する上では極めて貴重な出版物である。

#### 1.4. Committee reports(委員会報告書)

この報告書は、付託された法案について委員会で審議・調査が終了した時発行されるもので、法案の内容・目的・法条の逐次的解説、委員会の勧告理由、時には少数意見等も含まれる。又、現在審議中の法案に直接関係のない調査研究事項、聴聞会に関する要約等も含まれる。

#### 1.5. Documents

両院の議会関係資料。大統領教書、議会による各種調査事項、証拠書類、各省やその他の行政機関との連絡協議事項が登載される。

#### 1.6. Debates(議会議事録)

両院議場で発言された事柄を逐語的に写し取った公式の記録で議員の校訂を経て発行される。

#### 1.7. House and Senate Journal(両院本会議要録)

米連邦憲法、1条 5節 3項「各議院は、各々議事録を作成し……隨時これを公表するものとす」の条文にもとづいて刊行される公

式の議事録で、議事進行の経過、投票の結果等を示す事務的な記録である。

#### 1.8. Senate Executive Documents & Reports (上院の機密文書及び報告書)

条約締結過程の重要な部分に関するもので、

Documents には、条約締結のテキスト及び条約に関する大統領と国務長官の連絡文書が含まれる。一方、Reports には、条約批准に関する委員会の勧告等が含まれる。

(京都大学法学部図書室 柴田正子)

## 大学図書館問題研究会第20回全国大会

◆とき 1989年8月5日(土)～7日(月)

◆ところ リゾート大川(国労教育センター)  
静岡県賀茂郡東伊豆大川楠郷419-1 ☎ (0557) 23-2567・2568

◆議案 <第1号議案> 1. 大学図書館の民主的・総合的発展をめざして  
2. 結成20周年を迎えて一大図研活動の新たな展開  
<第2号議案> 『大学の図書館』刊行維持基金に関する規約改正  
<第3号議案> 1988年度決算報告、会計監査報告、1989年度予算案  
<第4号議案> 大会への代議員制導入について  
<第5号議案> 第2回全国委員会までのとりくみについて

◆問題別分科会 (1) 大学図書館の歴史と現状  
(2) 大学の教育・研究・社会的役割と図書館  
(3) 利用者サービス  
(4) 資料の収集と蔵書づくり  
(5) 利用のための整理と保存  
(6) 職員問題と民主的な職場づくり  
(7) 図書館施設  
(8) 電算化・ネットワーク  
(9) 図書館の自由と図書館の社会的役割

◆主題別交流会 (1)人文系 (2)社会系 (3)理工系 (4)生物医学系 (5)教育系

◆記念講演 講師: 宮腰賢氏 (東京学芸大学教授)

演題: 大学生の読書問題と図書館

日時: 8月5日(土)午後4時30分～6時

◆<日程>

9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
8/5 (土)				受付	開 提 案	全 體 討 議	記念講演	休 憩		懇親会		
8/6 (日)	分 科 会	昼 食	休 憩		分 科 会		ス ポ ーツ 大 会	夕 食	キャ ブ ・ ア イ ヤ			自主企画
8/7 (月)	主 題 別 交 流 会	昼 食	全 體 会	閉 会								

注) 8/6 12:00 記念撮影

8/6 午後9:00～ 自主企画